いのちの言の葉2014

富山県教育委員会平成26年度いのちの教育総合支援事業

「1億2千万分の1の命」

砺波市立庄川小学校6学年 平成26年11月14日実施

【授業の概要】

- 1 受精卵の誕生の仕組み
- 2 胎児が母体の中で成長していく様子
- 3 出産
- 4 命の大切さとこれからの生き方について

【いのちの先生】 伏木 弘先生

• 伏木医院院長



<児童の感想>

いつも私のためにいろんなことをしてくれてありがとう。伏木先生の命の話を聞いて、私が今まで生きてきたり、ご飯をたべたり、元気に学校へ行ったり、テニスをしたりできるのは、育ててくれたお父さん、お母さんのおかげです。

いろいろな人たちに感謝して毎日を過ごしていかないといけないなと思いました。そして、命を大切にしていきます。これからもいろいろと迷惑をかけると思うけど、よろしくお願いします。

<児童の感想>

いつも洗濯をしてくれたり、ご 飯をつくったりしてくれてありが とう。

お父さんやお母さんが仕事をしたり、ご飯をつくったりしてくれるおかげで、私は生きています。そして、お父さん、お母さんが1億2000万分の1の確率で産んでくれたおかげで今の私がいます。本当に感謝しています。ありがとうございます。

